

2024年4月1日

国立研究開発法人国立がん研究センターとの  
がん領域における情報発信や共同研究の推進等に関する  
包括連携協定の締結について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）と国立研究開発法人国立がん研究センター（理事長 中釜 斉、以下「国立がん研究センター」）は、がんの予防・早期発見につながる情報発信や新たな検査・治療技術の研究・開発の支援等に関する包括連携協定を締結しました。

当社はこれまでも、全国に展開する営業・サービスネットワークを活かし、がんへの備えに関する情報発信等を行なっております。本協定の締結により、国立がん研究センターから専門的な知見や監修を提供いただき、お客さまや地域のみなさまにがんの予防に効果的な行動や早期発見のための検診の受診をより積極的に働きかけるとともに、先進的な検査・治療技術の研究・開発およびその実装に取り組むスタートアップ企業等への支援においても相互に協力し、がんに対するさまざまな不安の解消とがん罹患後のQOLの向上に貢献してまいります。

当社は、2030年にめざす姿として『「ひとに健康を、まちに元気を。」最も身近なリーディング生保へ』を掲げ、今後も「みんなの健活プロジェクト」<sup>(注1)</sup>「地元の元気プロジェクト」<sup>(注2)</sup>の推進と他企業・団体との協業を通じ、地域のみなさまの健康づくりと豊かな地域づくりに取り組んでまいります。

(注1)「人生100年時代」を迎え、健康寿命の延伸に対するニーズが高まっているなか、当社が「商品・サービス・アクション」の3つの分野で、「お客さま・地域社会・働く仲間（当社従業員）」の継続的な健康増進を応援する取り組み

プロジェクト詳細：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/kenkatsu/>

(注2)「つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。」をコンセプトに、地域の橋渡し役として「社会的なつながり」を提供し、地域のみなさまと各地域の資源・コミュニティをつなげることで、豊かな地域づくりへの貢献をめざす取り組み

プロジェクト詳細：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/jimotonogenki/>

【ご照会先】  
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

明治安田生命保険相互会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

ひとに健康を、まちに元気を。



## ■国立がん研究センターと明治安田生命の包括連携協定の締結について

### 1. 目的

国民のがんに関する意識の向上ならびに日本のがん対策の進展を図る

### 2. 主な連携・協力事項

- (1) がんの予防や検診受診につながる情報発信や共同研究
- (2) がん患者のサポートにつながる情報発信や共同研究
- (3) 検査や治療技術の研究・開発等に取り組む企業を対象とした相互支援

以 上

(ご参考)

#### 【国立研究開発法人国立がん研究センター】

国立がん研究センターは、1962年に我が国のがん医療・がん研究の拠点となる国立の機関として創設されて以来、日本のがん医療と研究を強力にリードしてきました。2015年には国立研究開発法人に指定され、世界レベルの研究成果の創出と研究開発成果の最大化に向けて取り組んでいます。研究開発や基盤構築においては、研究所（基礎）と病院（臨床）との緊密な連携に加え、国内外の研究機関や企業とも協働し、全ての国民に最適ながん医療を提供することを目指しています。

#### 【明治安田生命保険相互会社】

明治安田生命保険相互会社は、経営理念に「確かな安心を、いつまでも」を掲げており、相互会社として長期に安定した経営と、お客さま一人ひとりの人生に寄り添うアフターフォローの提供をめざしており、これらは持続可能な社会の実現を掲げるSDGsの理念と軸を一にするものと考えています。特に、SDGsにおける17のゴールおよび169のターゲットのうち、15項目を優先課題として設定し、「みんなの健活プロジェクト」「地域の元気プロジェクト」の2「大」プロジェクトを通じた「健康寿命の延伸」「地方創生の推進」に注力しています。超高齢社会の進展に伴う健康寿命の延伸や社会保障費の抑制が社会的課題となるなか、健康増進・未病、重症化予防に資する新たな商品・サービスや、参加しやすい運動機会等をご提供することにより、みなさまの健康寿命の延伸を応援しています。

詳細は、当社公式ホームページをご参照ください。

URL : <https://www.meijiyasuda.co.jp/index.html>